

略 歴 書

(別紙様式1)

記入日 平成 29 年 月 日

<p>写真を貼る位置</p> <p>1. 縦 36~40mm 横 24~30mm</p> <p>2. 本人半身胸から上</p> <p>3. 裏面に氏名記入の上糊づけ</p> <p>4. 6か月以内に撮影したもの</p>	ふりがな			男・女		
	氏名			印		
	生年月日	昭和・平成	年	月	日生 (満 歳)	
	現住所	ふりがな				
	〒					
最寄駅(バス可)	自宅:	線	駅	職場:	線	駅
TEL	職場:	携帯:				
職場のアドレス	@					
確実に連絡のつく パソコン用アドレス (※)	@					
最終学歴	昭和・平成	年	月			
職 歴	昭和・平成	年	月			
経験年数	困難を有する子供・若者に関する支援又は相談の経験年数	約	年	か月		
	困難を有する子供・若者に対するアウトリーチの経験年数	約	年	か月		
現職名	役職					
現職の 職務内容						
	公的機関 ・ 民間団体(NPO法人等) ・ その他 ()					
	現職におけるアウトリーチの有無 有 (1ヶ月約 件) ・ 無 ・ 実地予定 (頃予定)					
保有資格 (学習歴)	現在の職務に関連する資格のみ記入すること。					
内閣府青少年 担当が開催した 研修等の参加歴 (過去3年間)	例: 平成 28 年度「困難を有する子供・若者の相談業務に携わる民間団体職員研修」					
備 考	(自由記述欄) 研修を受講するに当たっての健康上の不安や、参宮橋までの往路・復路の経路と移動に要する所要時間等					

- ※ 直接連絡のつくパソコン用アドレスがない者は、フリーメールサービスを利用し、メールアドレスを取得すること。
- ※ 研修生として決定した場合、内閣府青少年担当メールマガジン「内閣府子供・若者通信～よりそい～」に登録いたします。
- ※ 公的機関及び民間団体の者については、職歴欄の記載に、応募資格である「おおむね3年以上の困難を有する子供・若者に関する支援又は相談業務の経験年数」を有することが分かるよう記述すること。
- ※ 書類に不備等があった場合は、受理しない。

出願票 (公的機関・民間団体職員用)

下記に【1】～【3】について記述し、提出してください。様式等は以下の通りです。
所属・氏名表示、A4用紙縦型、横書き、MS 明朝 10.5サイズ、手書き不可
(原稿用紙設定・罫線設定は不可)

また、各項目に文字制限はありませんが、2枚以内に収めてください。

※事例を記述する場合は、年齢、性別、その他等の事実を変更し、個人が特定されないことがないように記述してください。

※様式等は守って記述してください。

* * *

【1】本研修を 志望した動機 について記述してください。

【2】この分野を 選んだきっかけ を記述してください。

【3】今後、アウトリーチ（訪問支援）の活動をどう行っていくのか 記述してください。

出願票 (公的機関・民間団体職員以外)

下記に【1】～【3】について記述し、提出してください。様式等は以下の通りです。
所属・氏名表示、A4用紙縦型、横書き、MS 明朝 10.5サイズ、手書き不可
(原稿用紙設定・罫線設定は不可)

また、各項目に文字制限はありませんが、2枚以内に収めてください。

※事例を記述する場合は、年齢、性別、その他等の事実を変更し、個人が特定されないように記述してください。

※様式等は守って記述してください。

* * *

【1】本研修を 志望した動機 について記述してください。

【2】この分野を 選んだきっかけ を記述してください。

【3】今後、どのような活動をしていきたいか 記述してください。

実地研修先として希望する研修受入団体と研修期間

氏名:

研修場所	研修受入団体名	受入可能人数	受入期間	希望順位 (※2)	希望期間(※3)	志望理由(必須)(※4)
公的機関等	千葉県山武郡山武市他	※5 2名程度	平成29年10月23日～10月31日(7日間)			
	静岡県浜松市	※5 3名	平成29年11月14日～11月22日(7日間)			
	沖縄県那覇市	※5 2名	平成29年12月5日～12月12日(7日間)			
	宮城県仙台市	計6名	平成29年10月9日～平成30年1月31日(7日間) ※研修生と調整の上、決定する ※研修の受入は、3名毎とする			
	富山県黒部市	※5 3名	平成29年11月27日～12月3日(7日間)			
民間団体等	富山県富山市	計6名	平成29年10月9日～11月30日(7日間) ※研修生と調整の上、決定する ※研修の受入は、2名毎とする			
	東京都渋谷区	計6名	平成29年11月6日～11月14日(7日間) ※研修の受入は、3名毎とする			
	東京都福生市	計6名	平成29年10月9日～10月17日(7日間) ※必要に応じて、日程調整可能 ※研修の受入は、2名毎とする			
	佐賀県佐賀市	※5 2名	平成29年10月16日～10月27日(10日間)			
	佐賀県佐賀市	※5 2名	平成29年11月6日～11月17日(10日間)			

- ※1 研修中の宿泊先は研修受入団体が指定する(又は研修受入団体の施設で宿泊することも可能)。
- ※2 第1希望～第6希望まで順位を記入すること。
- ※3 受入期間の指定がない研修受入団体を希望する者は、希望する期間についても可能な限り時期等を記入すること。
- ※4 志望する研修受入団体の全てに志望理由を記入すること。(同一団体内であれば同上也でも構わない。)
- ※5 保有資格や受入に関する条件等がある。(詳細については、各研修受入団体の研修計画書に記載している。)

平成 29 年 月 日

内閣府 政策統括官（共生社会政策担当）付
参事官（青少年支援担当） 殿

所属する団体の名称及び機関・団体の長の氏名

印

平成 29 年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修生募集要項に
おける推薦について

標記について、下記の者を研修生に推薦する。また、被推薦者の略歴書に記載した事項に相違なく、募集要項5の応募資格を満たす者であることを確約するとともに、研修生として決定した場合は、研修の全日程に参加することに同意する。

被推薦者氏名（研修応募者氏名）

機関・団体名称	ふりがな
機関・団体の 長の氏名	ふりがな
所在地	〒
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
HPアドレス	
組織概要 (設立趣旨)	
組織体制	全職員数 常勤 名 / 非常勤 名

※ 本推薦書は、別紙様式3で希望した研修受入団体に送付する。

※ 所属先が地域若者サポートステーションの場合は、受託元の団体名とその代表者とする。

個人情報に関する誓約書

内閣府 政策統括官（共生社会政策担当）付
参事官（青少年支援担当） 殿

アウトリーチ（訪問支援）研修（研修に当たっての連絡調整や実地研修等全て含む。）
において知り得た個人情報（生存する個人に関する情報であり、当該情報に含まれる氏
名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができることとなるもの
（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができる
ものを含む情報）。以下、「個人情報等」という）の保護のため、下記事項の遵守及び
全ての個人情報等について守秘を誓約します。

記

1. 個人情報保護に関する法令並びに貴府、研修受入団体及び研修講師の指示等に従い、
情報の取扱方法を厳守し、個人情報等の保護を徹底して行います。
2. 個人情報等について、不正に使用し又は第三者に漏えいすることは絶対にしません。
また、第三者に個人情報等が漏えいするおそれのある全ての行為を行いません。
3. 上記各項の誓約に違反し、個人情報等が第三者に漏えいした結果、貴府、研修受入
団体及び研修講師が被った被害について、賠償等の全ての責任を負います。
4. 個人情報等の盗難、紛失、漏えい等の事故が生じ又は生じるおそれがあることを知
った場合は、速やかに報告します。

以上

平成 年 月 日

所属住所 _____

所属名所 _____

住 所 _____

氏名 _____ 印